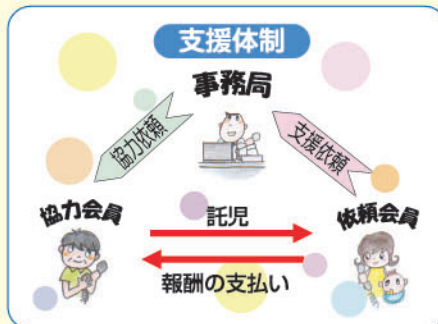


社会福祉法人
安曇野市社会福祉協議会

所在地：長野県 URL：http://www.azuminoshakyo.or.jp/
業種：社会福祉協議会（地域福祉推進） 従業員：405名（男性49名・女性356名）

子育て支援から子ども支援へ

「ふくし」とは、「ふだんの、くらしの、しあわせ」ということだと考えています。安曇野市ファミリーサポートセンターは、家庭で子どもを見る人がいなくて困ったときに、一時的に子どもを有料で預かる助け合いの会員組織です。支援体制は、子どもを預かる協力会員とお願いする依頼会員がいて、依頼会員から事務局に、こんなことで子どもを預けたいと電話をいただくと、事務局が協力会員に打診します。OKがもらえたら託児が始まり、報酬の支払いは、依頼会員と協力会員の間で行われ事務局は通しません。今後の課題は、子育て支援から子ども支援へ、目線を子どもに移した支援も大切だと思っています。



生産性の向上や、社員の管理能力の向上につながった事例

株式会社 タイセイ

所在地：大分県 URL：http://www.taisei-wellnet.co.jp/
業種：卸売業 従業員：76名（男性5名・女性71名）

ワーク・ライフ・バランスで生産性の向上

満10周年を迎えた会社で、社員はほとんどが女性です。彼女たちのモチベーションをいかに上げるかが経営課題でしたがワーク・ライフ・バランスをすることで生産性が上がると聞き、6時になったら追い立てるように帰しました。2008年3月からは、思い切って、その前の1年間の残業代を会社が全部買い取る、その分、手当てを出すから早く帰ることにしました。これで生産性が上がらなければアウトですが、増収増益でワーク・ライフ・バランスは生産性向上につながることを実証できました。



サークルケイ四国株式会社

所在地：愛媛県 URL：http://www.circlekshikoku.jp/
業種：小売業（コンビニエンスストア） 従業員：74名（男性57名・女性17名）

子どもの教育を通して社員も能力向上

2年間にわたり、キッズビジネス体験プログラムを3回実施しました。1回目は、実際にモノを売る体験を通じて成功体験を持ってもらうことと、消費者でなく経営者の視点で見ることを体験してもらうプログラムです。2回目と3回目は、ビジネス体験を通じて『坂の上の雲』を目指そうということで、松山市の『坂の上の雲』まちづくりのお手伝いをしました。『坂の上の雲』とは、夢や理想を持って前向きに行動するすばらしさを体験するものです。子どもの教育や誘導を通して、社員の管理能力の向上も見られ、利潤でははかれない企業財産となりました。

